

2011年
7月15日

No.121

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
TEL・FAX 077-522-7868

近畿地協第6回幹事会 大会に向け課題の取組強化を



6月25日、近畿地協第6回幹事会がハートンホテル京都で開かれ、近畿各地から15人が集まりました。さざなみネットからは山崎書記長が参加しました。

金融労連中央執行委員・金融ユニオン中央執行委員・近畿地協事務局・各単組支部分会から活動報告がありました。

(議案)

・春闘・臨給について

金融労連において、ベアの引き上げが2組合、初任給の引き上げが5組合でありました。夏期臨給は全体として実績以上を確保していますが、ピーク時

に比べると回復には程遠い状況です。

- ・第2次組織拡大月間の取り組みについて
新入行職員への取り組みや、労働相談による対応により25人の加入がありました。
- ・東京地連との合同会議について
参加状況や運営方法について討議しました。
- 金融労連第6回全国大会(9月17日~18日)、近畿地協第6回定期大会(10月29日)、各単組の定期大会が開かれます。大会に向け各組織で諸課題の十分な取り組み・総括をすすめましょう。



東京地連・近畿地協との合同会議 地方組織の役割発揮を

上記幹事会の後、金融労連の東京地連と近畿地協の合同会議が開かれ、東京地連から11人を含め26人が参加しました。

(会議次第の概略)

- ・開会挨拶
- ・経過報告



この会議の目的

地方組織の役割と任務を自覚し、組織の活路・発展を見出すために、両組織の活動の教訓と課題を学びあう。

- ・自己紹介
- ・基調報告・現状報告
東京地連 地協に加入せず、合同前と同じく東京の信金・信組の組合で組織
近畿地協 金融三単産の組合が合同、都銀から信組まで多くの業態で組織
- ・フリー討議
- ・閉会・交流会



岩波美智子さん 画



声 金融三単産が合同し、金融労連が結成されて5年が経過しています。

近畿地協は、金融労連結成後、金融三単産が合同する意義を評価し、金融労連の理念や方針を近畿地方に具体化するため、近畿地方にある三単産の単組が合同しました。

業態による違い、統一・少数組合の違いなどにより、意見の違いはあるもののそれぞれの積極的な面を評価しつつ進めてきました。

しかし、現状では諸課題の目標に到達できていません。克服する課題も多々あります。

諸会議で、いろんな質問や意見が出されています。諸大会に向け深い議論をし、今後の展望を導き出しましょう。